

こんなプログラムがあります

第1巻「ながこひめの齋王えにつき 京の巻」



ながこひめが、8歳で齋王に選ばれてから伊勢の齋宮を目指して都を発つまでのお話。「延喜式」の内容をふまえて、卜定から群行までの様子を楽しく学ぶことができます。

ながこひめの乳母の息子 小若も登場し、ながこひめと一緒に色々なことに出会っていきます。

全ての巻で、祓川のかわけみぎがナレーターとして活躍します。

第2巻「ながこひめの齋王えにつき 伊勢の巻」

齋王は、齋宮でどのような生活を送っていたのでしょうか？

大淀での禊や、伊勢神宮への参拝の様子をはじめ、齋宮で行われた「齋宮貝合」の話など。

齋宮の森に住むキツネの竹丸とおばさまの白狐が登場し、史実に基づきつつも子どもから大人まで、みんなが楽しめるファンタジックなお話になっています。



第3巻「ながこひめの伊勢物語」

有名な伊勢物語69段「狩の使」のお話。

在原業平と恬子齋王の不思議な恋の真相は？ ながこひめと仲間たちが、白狐の術で200年の時間を遡り真相を探ります。お話の中に、「さいくう平安の杜」らしき建物が出てきます。



第4巻「ながこひめの齋王えにつき

ふたりの齋王の巻」

ながこひめが齋王として伊勢にいたとき、妹のうるわしこひめは京の賀茂神社の齋院を務めていました。

伊勢と京に離れて暮らす齋王姉妹、ふたりは再会することができるのでしょうか……。

京の賀茂祭(葵祭)についても知ることができるアツと驚く仕掛けがいっぱいの楽しい紙芝居です。



第5巻「ながこひめといっしょにあそぼ」

(小さいお子さんを対象に作った作品です)



齋王まつりに遊びに来ていた女の子が、ながこひめの時代にタイムスリップ。小若や竹丸、ながこひめといっしょに「平安時代のあそび」を体験します。

紙芝居の後、ミニ貝覆いで遊ぶこともできます。

第6巻「ながこひめの齋王えにつき

齋宮のはじまりの巻」



ながこひめの夢の中に現れた 昔の姿の女の子と男の子。それは400年前の齋王大来皇女とその弟の天津皇子でした。

「誰が、何のために伊勢に齋王をおいたのか」齋宮で一番大きな謎を追って、ながこひめたちの時空を超えた旅が始まります。